

### 経営向上計画書

事業所名 \_\_\_\_\_

【経営改善支援資金 小口向け】該当する貸付要件（□のいずれかにチェック）

<input type="checkbox"/> セーフティネット保証各号 <input type="checkbox"/> 最近3ヶ月間の売上高又は経常利益率が過去3年いずれかの同期に比べ減少 <input type="checkbox"/> 直近決算期の経常利益率が1期又は2期前に比べ減少
---

#### 1 経営状況（セーフティネット保証に該当する場合は本項目への記入不要）

##### (1) 売上高又は収益性の状況

区分		最近3ヶ月 ( 年 月～ 月)	前 年 同 期 ( 年 月～ 月)	2年又は3年前の同期 ( 年 月～ 月)
①	売上高	A 千円	B 千円	C 千円
	減少率	$\frac{B-A}{B} \times 100$ %		$\frac{C-A}{C} \times 100$ %
②	収益性	最近3ヶ月 ( 年 月～ 月)	前 年 同 期 ( 年 月～ 月)	2年又は3年前の同期 ( 年 月～ 月)
		( ) _____ =	( ) _____ =	( ) _____ =
		直近決算期	1期前	2期前
		( ) _____ =	( ) _____ =	( ) _____ =

- 注1) 上記内容を確認（証明）できる書類を添付のこと。  
 2) 収益性とは売上高経常利益率をいう。（収益性 = 経常利益 ÷ 売上高）  
 3) ①又は②の該当になるいずれかに記入のこと。

##### (2) 倒産企業との取引状況等（融資申込区分が「倒産企業への債権保有」の場合に記入）

倒産企業との取引状況	(取引依存度: _____ %)
倒産企業に対する回収困難債権額	千円

注) 上記内容を確認（証明）できる書類を添付のこと。

##### (3) 主な取引先金融の状況（本資金の融資取扱希望金融機関を○で囲むこと。）

- 1.
- 2.
- 3.

注) あっせん申込書と同時に提出する場合は、融資取扱希望機関の○は記載不要。

(様式第10号)

## 2 事業の経営向上計画

### (1) 問題点と課題

区分	問題点・課題とその理由
売上	
経費	
その他	

注) 該当する区分毎に具体的に記入すること(必須)。なお、問題・課題の背景にある異常気象、経済の変動等による影響についても、その内容を記入すること。また、その他には、売上・経費に区分できない問題点・課題とその理由を記載すること。

### (2) 向上策の内容及びスケジュール

区分	向上策の内容	【今期】	【翌期】	【2期】	【3期】
		年 月 ～ 年 月			
(記入例)	生産能力の高い機械の導入・稼動		設置	→	
売上					
経費					
その他					

注) 向上策の内容は、前記(1)の理由と対応して必ず記述し、その内容に対応する実施期間を矢印にて記入するとともに、必要に応じ各期に具体的実施内容を記入すること。

(様式第10号)

(3) 効果

(この借入によって事業はどのようになるか、中長期的に業況が回復し、発展すると見込まれる理由)

区 分	【 今 期 】	【 翌 期 】	【 2 期 】	【 3 期 】
	年 月 ～ 年 月			
売 上 高	千円	千円	千円	千円
収 益 性	%	%	%	%
売上高・収益性が向上される具体的な根拠理由				
その他の効果及びその理由				

注1) 上記(2)に記載した向上策の内容が売上高又は収益性の向上にどのように役に立っているのか必ず記入すること。

2) セーフティネット保証に該当しない中小企業者の場合にあつては、貸付要件で該当となった売上高又は収益性を記入すること。

3) その他には、売上高又は収益性に区分できない効果を、具体的かつ極力定量的に記載すること。

3 具体的な資金計画等

① 申込金額	千円	②借入希望日	令和 年 月 日
③資金の種類	設備資金 ・ 運転資金	④返済期限	令和 年 月 日
⑤ 資金使途			

注1) 資金使途に記載がない場合には貸付対象資金としないので必ず記入すること。

2) あっせん申込書の資金を必要とする理由と整合性があること。

3) あっせん申込書と同時に提出する場合は①～④の記入は省略できる。